



平成 27 年 2 月 18 日

各 位

会社名	株式会社セレスポ
代表者名	代表取締役社長 稲葉 利彦 (JASDAQ・コード番号9625)
問合せ先	
役職・氏名	常務取締役統括本部副本部長 兼管理本部長 岡本 敦哉
電話	03-5974-1111

「中期経営計画」策定のお知らせ

株式会社セレスポは、2015年度（2016年3月期）から2017年度（2018年3月期）までの3ヵ年「中期経営計画Ⅲ」を添付資料のとおり策定いたしましたのでお知らせいたします。

以 上

（注）本資料に掲載されております計画、予測または見通しなど将来に関する事項は、本書面の発表日現在における当社の戦略、目標、前提または仮定に基づいており、実際の業績は、様々な要素により異なる結果となる可能性があります。

株式会社セレスポ

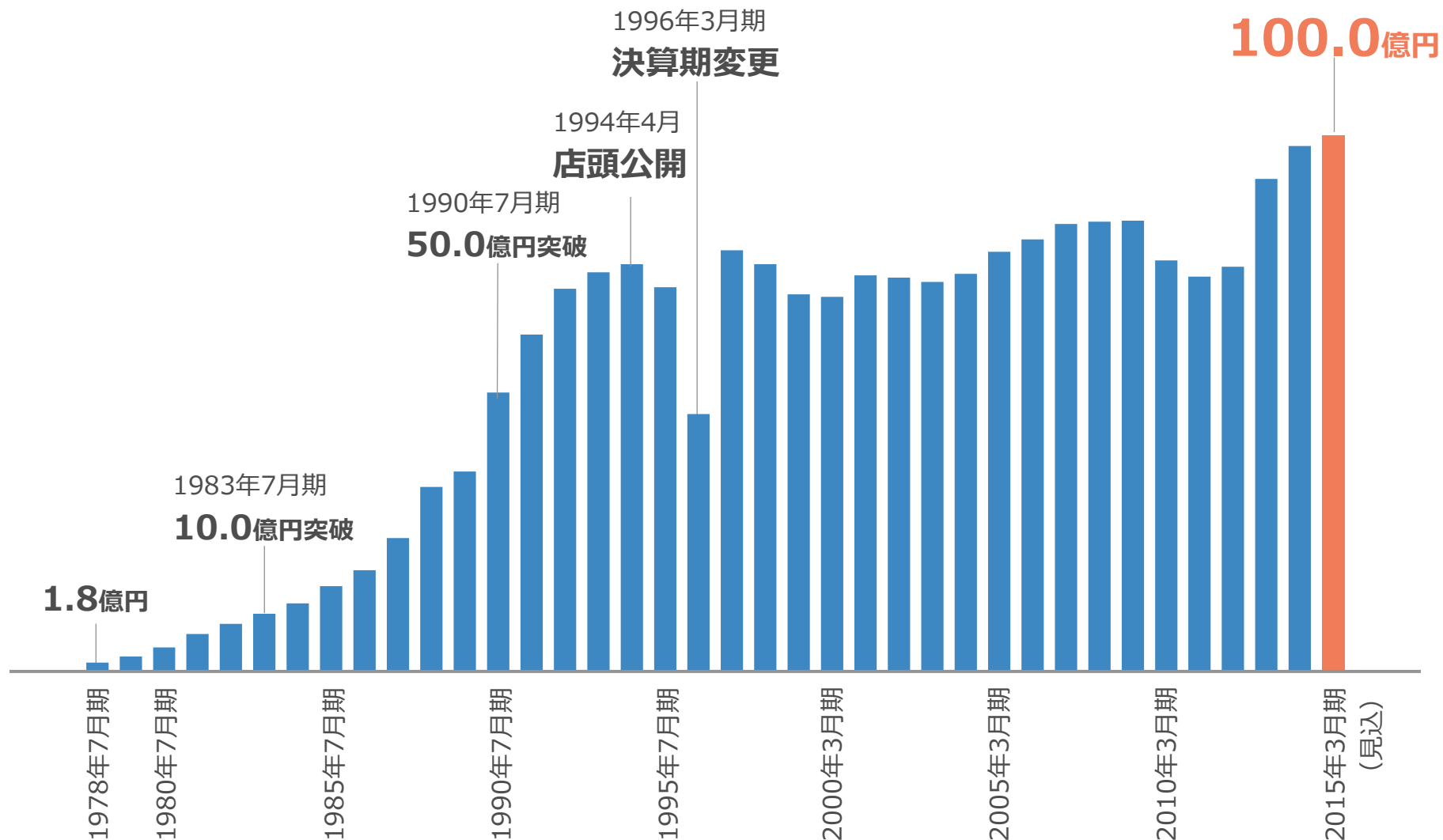
中期経営計画Ⅲ概要及び今後の展望

2015年2月18日

株式会社セレスポ

1. 中期経営計画Ⅲ 概要

セレスポの成長の軌跡 | 創業～2015年3月期



セレスポの幸福 → 長期経営ビジョン → 中期経営計画



OUR LONG TERM CORPORATE VISION
長期経営ビジョンの目的

**長期ビジョンとは
会社の大きな夢である**

社員は
長期ビジョンを社員間で共有し、「夢に近づく」ことを目指し、明るく・楽しく・前向きに、力を合わせる社内風土を作る
このような夢を持つ会社で働くことに誇りを持ち、自分が、どのように成長するかという志を持つ

会社は
長期ビジョンを念頭に置き、堅実ながらも挑戦的な中期経営計画を作成し、実行する

そして共に
「セレスポの幸福」実現に向け、たゆまぬ努力を続ける

2008年8月25日現在
株式会社セレスポ

社外秘

中期経営計画 I
(第33期～35期)

00000108170
株式会社セレスポ

社外秘

中期経営計画 II
(2012年4月～2015年3月)

2012年1月
株式会社セレスポ

©2012 Cerespo Co., Ltd. All Rights Reserved

社外秘

中期経営計画 III
(2016年3月期)～41期(2018年3月期)

2015年1月29日
株式会社セレスポ

©2015 Cerespo Co., Ltd. All Rights Reserved



大幅な増収増益の達成を見込む

単位未満切り捨て

	中計 I	中計 II		比較			
		計画	見込み	中計 I		中計 II 計画	
				増加額	増加率	増加額	増加率
売上高	75.5億円	82.0億円	100.0億円	24.5億円	32.4%	18.0億円	21.9%
営業利益	0.4億円	1.1億円	3.6億円	3.2億円	800.0%	2.5億円	227.2%
営業利益率	0.5%	1.3%	3.6%	3.1pt	-	2.3pt	-
経常利益	1.3億円	1.5億円	3.7億円	2.4億円	184.6%	2.1億円	140.0%
経常利益率	1.7%	1.8%	3.7%	2.0pt	-	1.9pt	-

		2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期 (見込)
株価指標	PBR (株価純資産倍率)	0.26倍	0.29倍	0.42倍	0.44倍
	PER (株価収益率)	11.09倍	8.76倍	8.15倍	8.15倍
収益性	ROA (総資産当期利益率)	1.27%	1.82%	3.19%	3.40%
	ROE (自己資本当期利益率)	2.37%	3.36%	5.16%	5.39%
利益処分 方針	1株当たり 当期利益	15.6円	22.8円	36.8円	40.5円
	配当金	6円	6円	9円	9円

五輪開催が追い風となり**拡大基調**見込む

主催者

元請負

イベントプロデュース

電通テック

売上高

1,203億円

博報堂
プロダクツ

売上高

795億円

ADKアーツ

売上高

185億円

セレスポ

売上高

98億円

読広
クロスコム

売上高

53億円

企画・進行

コンテンツ
演出、進行

制作・管理

運営

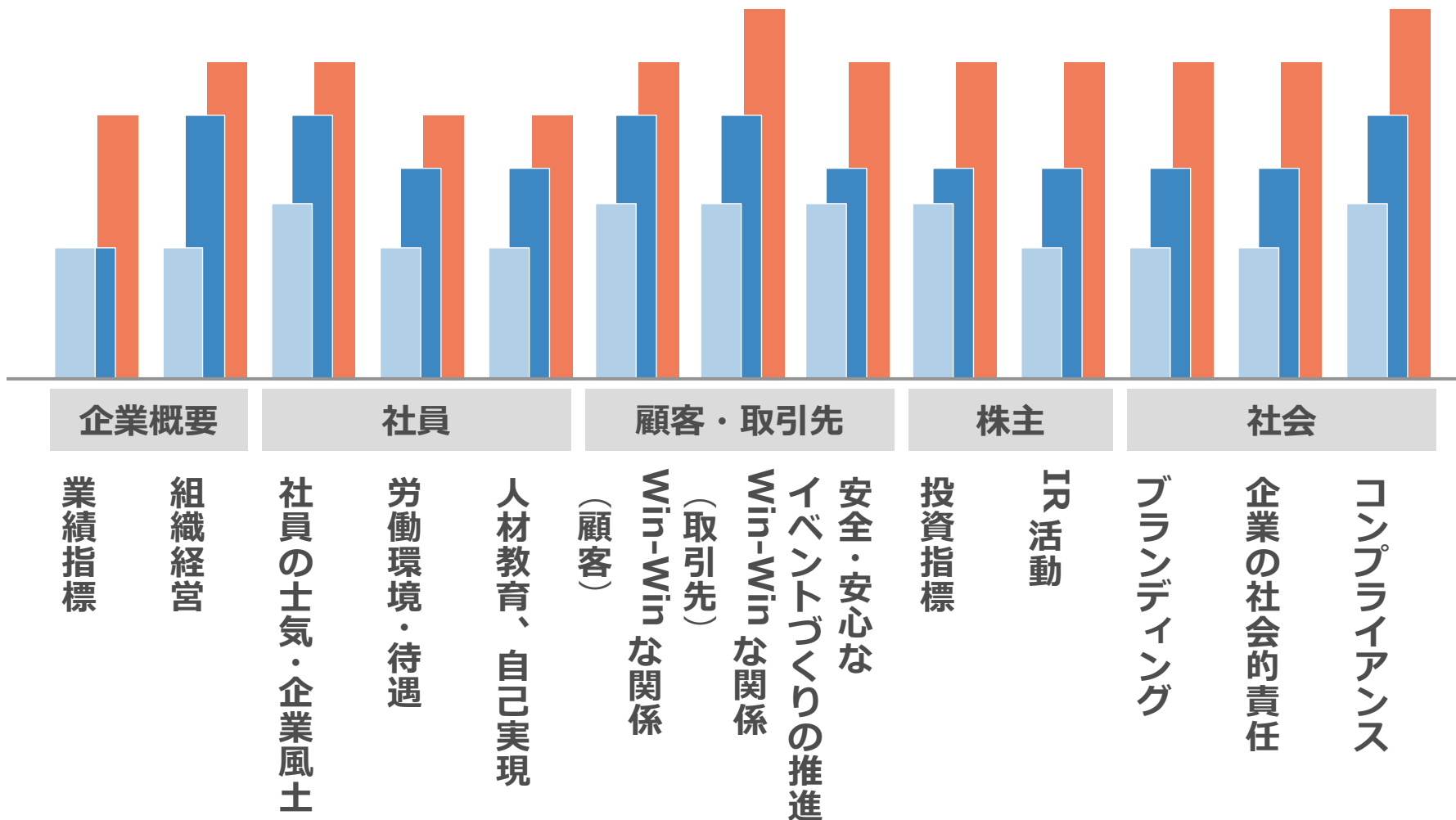
会場製作

※会社四季報業界地図2015年版を基に作成

2009年3月期

2012年3月期

2015年3月期



9年後に
目指す姿

イベント・ソリューション・パートナーの実現

多くの案件に大本から関わり、イベントプロデュース界の第一人者となる

業容

- 様々な分野の主要なイベントをプロデュース
- 顧客起点が会社の隅々まで浸透し、ダントツの現場力を発揮
- ソリューションとして、イベントや事業を興す

企業

- 専門性の高い子会社群を設立・取得。グループ化をして総合イベント企業となる
- ホールディング会社を運営し、グループ戦略の効果を最大化

人材

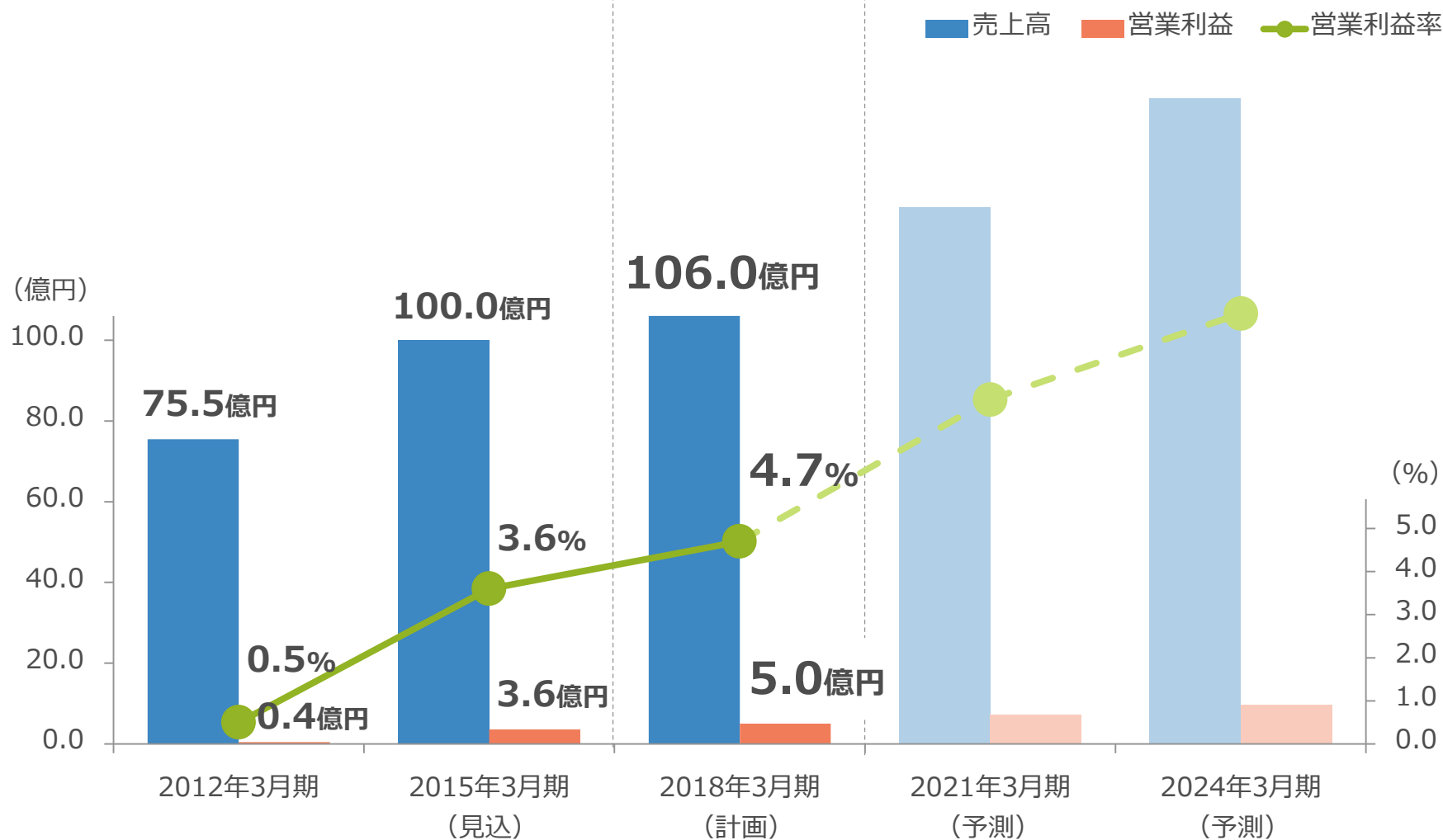
- 総合イベント企業としての戦略を遂行可能な人材の採用・育成が進む
- 人材活用における多様性が実現し、効果をあげている

中期経営計画Ⅲ
基本方針

- さらなる「イベント・ソリューション・パートナー」へ
- 揺るぎなき継続企業へ
- 顧客起点を実践する現場力の高い企業へ

1) 達成像を設定





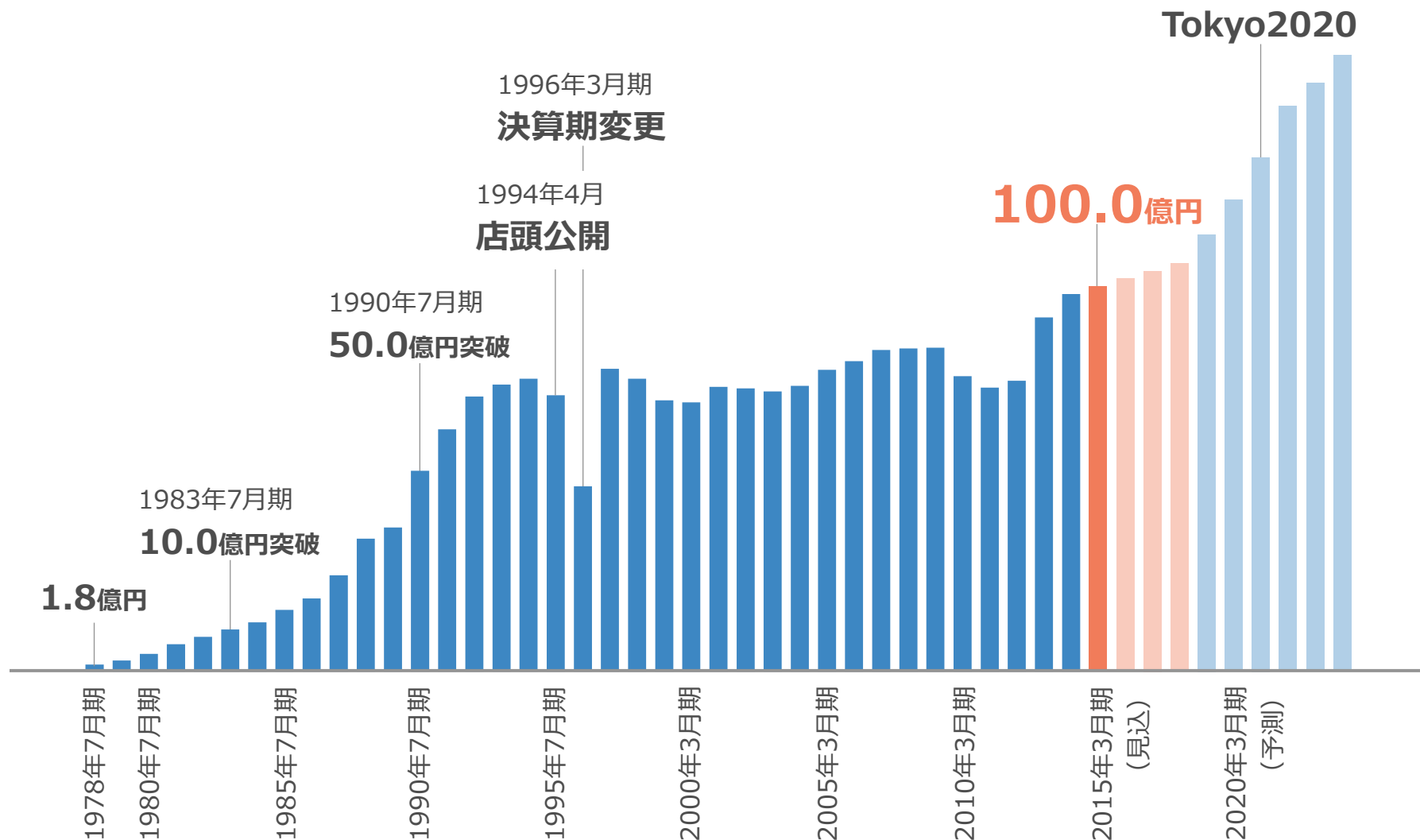
達成像

受注・制作の仕組みを整え、基礎的収益力の向上が実現している

	中計Ⅱ (見込)	中計Ⅲ (計画)	中計Ⅳ (予測)
建設式典	16.0	17.5	→
スポーツイベント	27.7	28.5	↑
SP	19.1	20.0	↗
コンベンション	16.7	17.2	↗
フェスティバル	14.5	15.0	↗
レクリエーション	5.2	5.4	→
その他	0.8	2.4	↗
合計	100.0	106.0	

単位：億円、単位未満切り捨て

セレスポの成長イメージ | 創業～2024年3月期 (予測)



中期経営計画Ⅲ 基本方針

基盤整備

- ・さらなる「イベント・ソリューション・パートナー（ESP）」へ
- ・揺るぎなき継続企業へ
- ・顧客起点を実践する現場力の高い企業へ

施策のポイント

収益性の向上

- ・業務構造改革
- ・利益創造

成長への挑戦

- ・顧客創造
- ・事業戦略

人材創造

- ・人事制度
- ・ESPの育成
- ・採用強化

ブランディング

- ・基本価値の向上
- ・情報発信の見直し
- ・PR体制の強化

1. 成長を阻害する要因への対応

1) 業務処理能力の向上

- 抜本的な組織改正
- 業務構造改革
- 要員数のリバランス

2) 利益の見える化促進

- 管理会計の変更
- 新システムの導入

2. 成長を促進する要因への対応

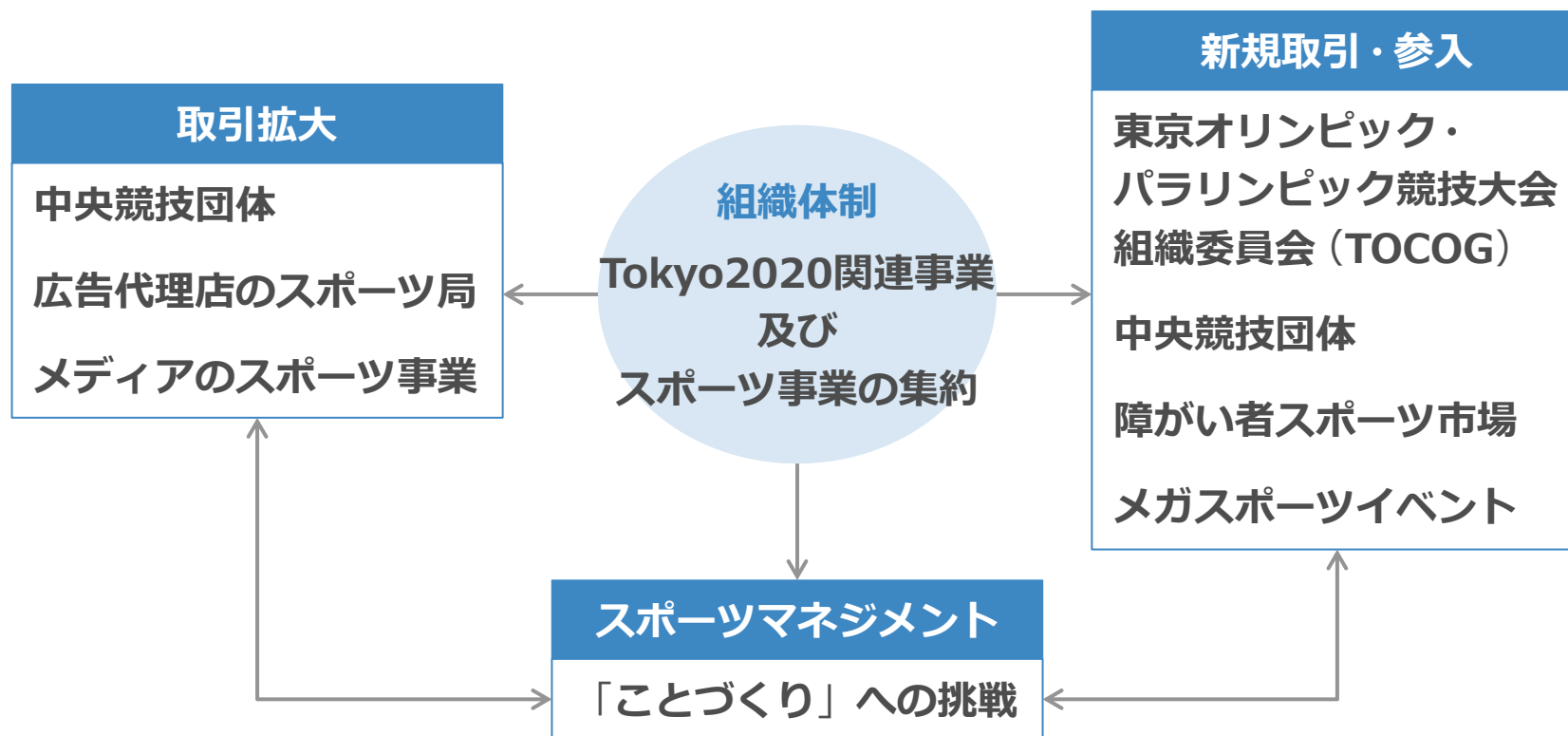
1) スポーツ事業の体制整備

- スポーツ事業開発室の新設

2) 戦略事業への取り組み

- 指定管理者事業
- コンテンツ開発
- フランチャイズ

達成像 スポーツ事業推進体制の確立



スポーツ振興につながる連携を強化

オフィシャルスポンサー

公益財団法人 **日本陸上競技連盟**

一般社団法人 **日本トライアスロン連合**

一般社団法人 **日本トップリーグ連携機構**

日本ハンドボールリーグ機構

株式会社 **横浜フリエスポーツクラブ**
(横浜FC)

公益財団法人 **横浜市体育協会**

オフィシャルサプライヤー

公益財団法人 **日本体育協会**

大会協賛

第20回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

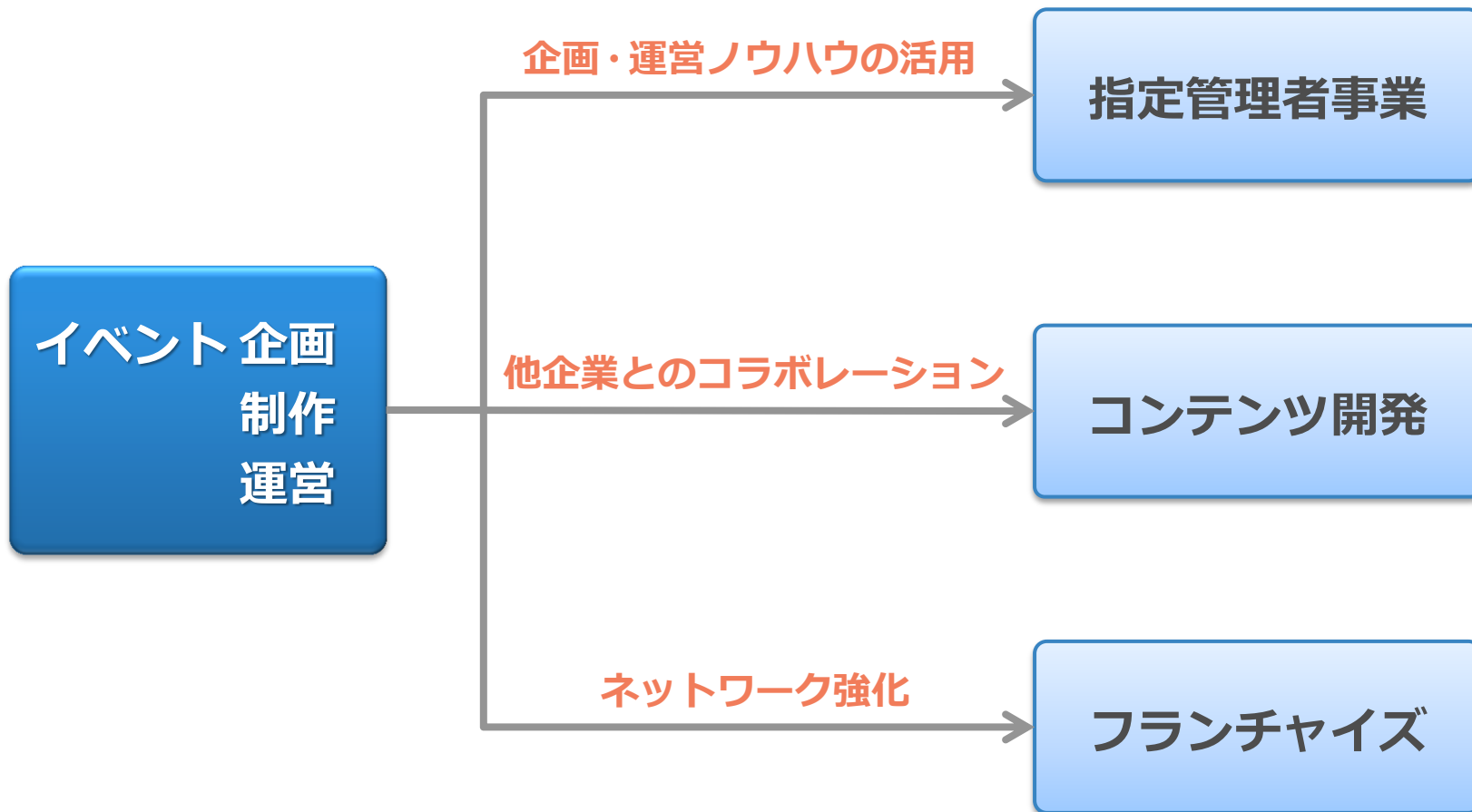


Vリーグ東日本大震災支援活動

2011年4月8日～11日

達成像

基幹事業に移行できる新事業の創出



2. 今後の展望（イベント産業、セレスポ）

多様化する社会

生活 価値観 メディア ニーズ 娯楽

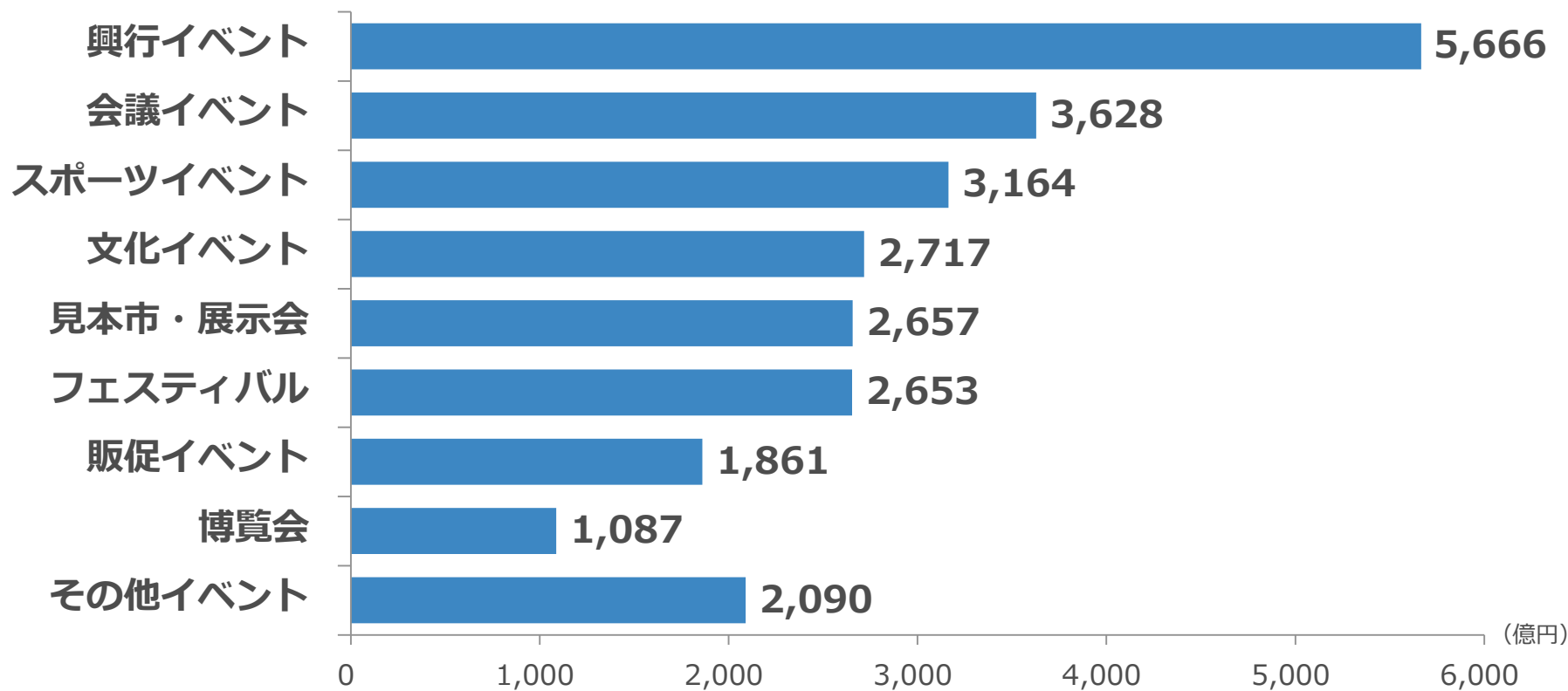
リアルな体験・コミュニケーションの重要性が見直されている

想いの具現化

活性化 絆 交流 自己実現 共感 発信源

イベントが日本の活力源として機能する

国内市場規模は**2兆5,523億円**



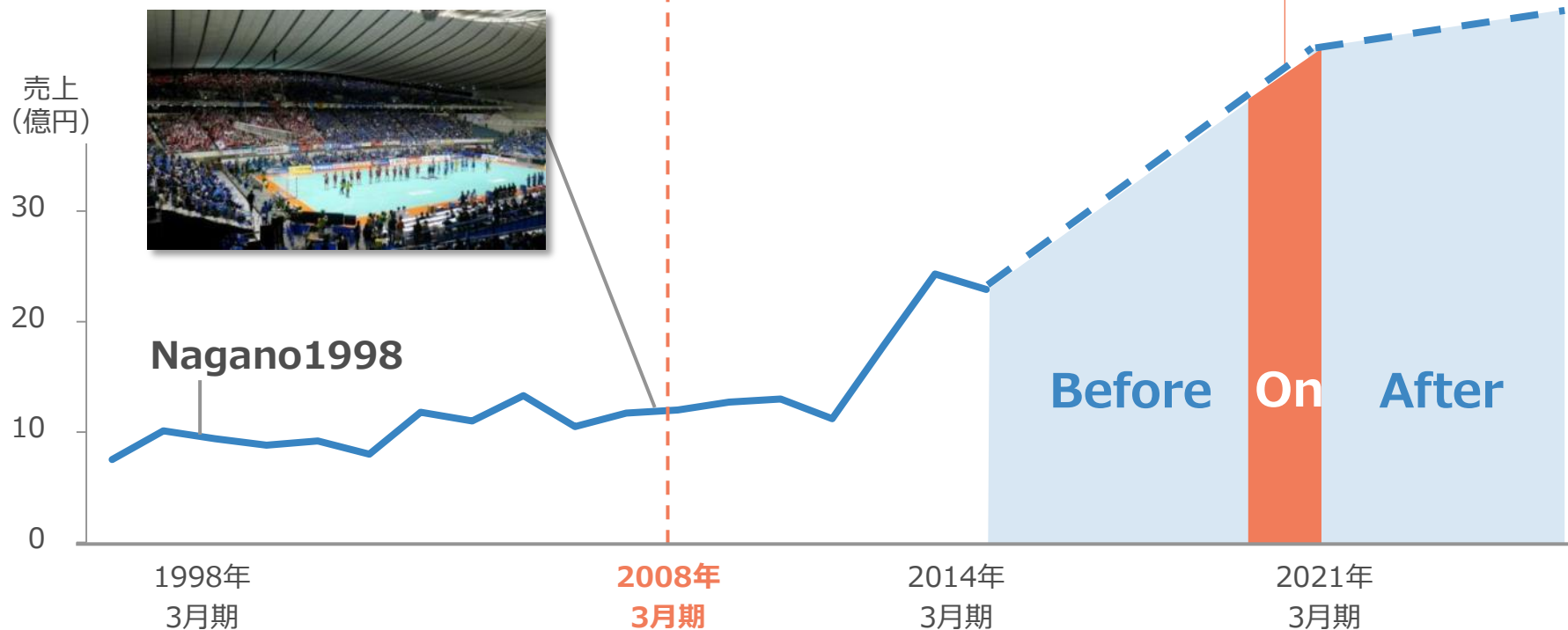
出所：『平成24年イベント市場規模推計報告書』2014年（一社）日本イベント産業振興協会

2020年とその先を見据え、**競技団体との連携強化**を加速

北京オリンピックハンドボール
アジア最終予選再試合 2008年1月

競技団体との
連携強化

Tokyo2020



- ※ 1997年3月期～2014年3月期 スポーツイベントの売上高
- ※ 2014年4月以降は成長イメージ

外部要因

1. 2兆5,000億円以上のイベント市場規模
2. バーチャル体験の増える時代にリアルなイベントの存在感
3. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会

内部要因

1. 経営理念が実践された体質改善のたゆまぬ努力
2. 強まる競争力（業務の総合性、幅広い対応力、全国展開）
3. 社会変化がチャンスに結びつく事業領域と顧客層
4. 注目度が向上中



お問い合わせ先

株式会社セレスポ

常務取締役 管理本部長 岡本 敦哉

Tel: 03-5974-1111

E-mail : inquiry@cerespo.co.jp

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。さまざまな変化によって実際の業績と記述内容が異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。